

技術士包装物流会関西支部 福喜多俊夫

＜中国 EV 情報 84＞では 2017 年 8 月に入手した中国政府諸部門やマスコミからの新エネルギー車、EV 情報を記載します。

1. 世界新エネ車大会未来自動車展 2017、上海で開催

「世界新エネ車大会未来自動車展 2017」が 3 日、上海新国際博覧センターで開催された。同展覧会には、新エネ車の生産・レンタル・バッテリーなど国内外の約 40 社が出展。電気自動車 (EV) 完成車、製造技術、EV 先端技術を集中的に展示。(人民網 8 月 4 日)

2. ブランドカアップ、中国の EV バスが世界から受注を続々獲得

中国新エネ車メーカーの比亞迪 (BYD) は先ほど、米ロサンゼルスと英ロンドンから EV バスを受注した。これは同社の成功の予兆であり、また中国自動車ブランドが世界で徐々に認められていることを示している。

ロサンゼルス郡都市圏交通局と同社は 27 日、調達契約を結んだ。前者は後者の米カリフォルニア州ランカスター工場から EV バスを 60 台調達する。今回の契約額は約 4496 万ドルにのぼる。この契約により、ロサンゼルス郡は 2030 年に公共バスの 100%EV 化の目標を実現する。

比亞迪は 2013 年にロサンゼルス北部のランカスターで、初の工場を設立した。現在の従業員数は 600 人以上。ロサンゼルス郡都市圏交通局は同工場から 60 台のバスを調達。このバスの全長は 40 フィート (約 12.2 メートル) で、324kWh のリン酸鉄系リチウム電池を搭載。バスは 40 座席で、1 度のクイック充電で 160 マイル (約 257.5 キロ) を走行する。最高時速は 60 マイル (約 96.6 キロ)。(中国網 8 月 6 日)

3. 中国の公共充電ポール数、16 万基を超える規模に拡大

2017 (合肥) 国際省エネ・新エネ車展覧会の記者会見で発表された情報によると、中国の 2016 年の新エネ車販売台数は 50 万 7000 台に達し、2 年連続で世界一をキープした。今年 5 月現在、中国の公共充電ポールの設置・稼働数は 16 万 1000 基を超え、充電インフラの整備が着実に進んでいる。(人民網 8 月 8 日)

以上